

様式(第8条関係)

政務活動費に係る収入及び支出の報告書

令和 5年 3月 6日

角田市議会議長 渡邊 誠 殿

会派名 会派 一心

代表者 菊地 利衛

角田市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、令和4年度政務活動費に係る収入及び支出について下記のとおり報告します。

記

- 1 収入 政務活動費 240,000 円
2 支出

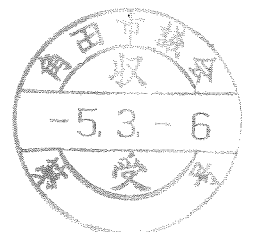
(単位:円)

項目	金額	備考
調査研究費		
研修費		
広報費	112,909	
公聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合計	112,909	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 127,091 円

4 経理責任者 星 隆 悦



Sendai Bank

店番号 302 口座番号 0033313

普通預金通帳

角田市議会 会派一心

会計 星 隆悦 様

仙台銀行

	年月日	記号	お支払金額	お預り金額	差引残高	備考
1	03-03-31	010	ご新規	*10	*10	302
2	03-04-19	200	*10		*0	302
3	03-04-20	振込	カワダシ	*240,000	*240,000	302
4	03-05-18	200	*6,976		*233,024	302
5	03-05-25	200	*50,910		*182,114	302
6	03-10-25	200	*50,300		*131,814	302
7	03-10-25	200	*45,740		*86,074	302
8	04-01-28	200	*46,196		*39,878	302
9	04-03-11	200	*39,878		*0	302
10	04-04-20	振込	カワダシキカイシム	*240,000	*240,000	302
11	04-05-06	200	*45,839		*194,161	302
12	04-08-08	100		*660	*194,821	302
13	04-08-08	200	*45,250		*149,571	302
14	05-03-06	200	*22,480		*127,091	302
15	05-03-06	200	*127,091		*0	302
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

◆ 記号のご説明

100：入金

200：出金

◆ 小切手等の証券類によるご入金の場合は、そのお戻しができる予定の日と時刻は小切手等の種類によって異なります。詳細は窓口へお問い合わせください。

1 会報経費(円)

	印刷費	配送費	計
春	19,340 /	25,839 /	45,179 /
夏	19,340 /	25,910 /	45,250 /
秋	19,220 /	25,910 /	45,130 /
新春	19,220 /	25,910 /	45,130 /
計	77,120 /	103,569 /	180,689 /

2 政務活動対象経費

春	$45,179 \times 1/2 = 22,589 /$
夏	$45,250 \times 1/2 = 22,625 /$
秋	45,130 (全額対象)
新春	$45,130 \times 1/2 = 22,565 /$
計	$180,689 - 112,909(\text{対象経費}) = 67,780 /$ (自己負担額)

3 自己負担額

春	22,590
夏	22,625
新春	22,565
計	$67,780 \times 1/4 = \underline{16,945}$ (一人当たり負担額)

4 政務活動費資金前渡額


$$5,000 \times 12 \text{ 月} \times 4 \text{ 名} = 240,000 /$$

5 返還額

$$240,000 - 112,909 = 127,091 /$$

様式第3号 (第3条第2項第3号関係)

支 出 伝 票

		整理番号	/		
会派名	会派 一心				
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費				
実施年月日	2022年 4月 11日	支出年月日	2022年 4月 11日		
支出金額	45,179円	按分率	50/100	按分後の額	22,589円
支出先	プリントネット株式会社 他 8件				
使途内容	会派誌印刷及び配付				
備考					
<p>領収書添付欄</p> <div style="text-align: center; padding: 20px;"> <p>領 収 書</p> <p>2022年4月11日</p> <p>会派 一心様</p> <p>¥19,340-</p> <p>(消費税込み)</p> <p>但し：印刷物として(注文番号:20220411-565)</p> <p>クレジット利用</p> <p>プリントネット株式会社 〒892-0835 鹿児島県鹿児島市城南 TEL: 050-3539-5</p>  </div>					

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領収書添付用紙

領収書

No. 000767

角田市議会 会派 - 10 様

4 年 4 月 18 日

金額	719140
----	--------

但 折込手数料 17,400 円・消費税 1,740 円
上記正に領収いたしました (10%)

収入
印紙

折込日	4/20 入れ
枚数	5800 枚
備考	

(有)河北新報角田専売所
角田市角田字泉町 13
電話 (0224) 63-3154
FAX (0224) 62-0954

領収証

会派 - 10 様

様

No. _____

★

73,300-

内訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 折込代 4/20 日
2022 年 4 月 18 日 上記正に領収いたしました

読売センター 角田
所長 岡部崇哉

〒981-1505 宮城県角田市角田字旭町 30-14
TEL 0224(62)3434 FAX 0224(62)0866

収入印紙

コクヨ ウケ-98

領収証

会派 - 10 様

様

No. _____

★

74,290-

但 折込代 (12 4/20(水) 枚) 130 枚

2022 年 4 月 18 日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

〒989-1604 宮城県柴田郡柴田町船岡東二丁目12-3

河北新報船岡販賣所

所長 千原 雄

TEL 0224-54-2218

収入
印紙

コクヨ ウケ-1097

会派一心 殿

金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	受領者印
				3	1	3	2	0	

金 種	現金 小切手	折 込 日	4 月 20 日	付
摘 要	折込広告代 B4判 300枚 1,200 円			
	消費税 10% 120 円			

 河北新報 槻木販売所
小笠原新聞店
 柴田町槻木上町2丁目8-13
 TEL 56-2892

上記の金額正に領収いたしました

※受領印のないもの、金額を訂正したもの、複写記入でないものは無効です

新聞折込広告の免責について

- 1 天変地異、戦乱、暴動またはこれらのために生じる折込日の変更もしくは折込の中止については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。
- 2 一旦受け付けた「新聞折込広告」につきましても、右記の基準、または法に接触する場合には折込できない場合があります。その場合については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。

新聞折込広告基準

- 下記のもの折込できません
- 1 責任の所在および内容のはっきりしない広告
 - 2 虚偽誇大な広告
 - 3 せん情的な広告
 - 4 政治問題について極端な主張主義を述べた広告
 - 5 その他関係法律や社会通念などにより思わしくない認められるもの

No. _____

領 収 証

会派一心 様 2022年 4月 18日

★	0	0	3	3	0	¥
---	---	---	---	---	---	---

但 折込代 100枚とシ
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税額 (%)	
税抜金額	
消費税額 (%)	

読売センター 巨理山元
 所長 阿部友和
 〒985-2251 宮城県巨理郡巨理町字中町45-5
 TEL 0223(34)6802 FAX 0223(34)9022
 登録番号

6R1220

領収書添付用紙

領 収 証

No. _____

会派一心様

4年4月18日

★ 165

但 折込料 50 枚 4月20日入

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

Y&C 読売センター大河原

所長 長谷川 豊

〒989-1214 柴田郡大河原町字甲子町4-49
TEL 0224(52)1341 FAX 0224(52)3981

領 収 証

No. _____

会派一心様

2022年4月18日

★ 7495-

但 4/20入. 100枚

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

宮城県柴田郡大河原町字幸町8番地の7

有限会社 横山新聞店

代表取締役 横山 久利

電話(0224)53-1740

※領収書は重ならないように添付してください。

領 収 証

No. _____

会派 - 111 様

4 年 4 月 18 日

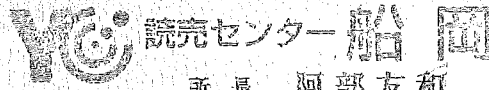
★ ¥ 660

但 折り込み広告代とい
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



読売センター船岡

所長 阿部友和

〒989-1607 宮城県柴田郡柴田町船岡字新栄3-3-2
TEL 0224(54)2040 FAX 0224(54)2730

広報・公聴活動実施報告書

令和4年4月18日

角田市議会議長 殿

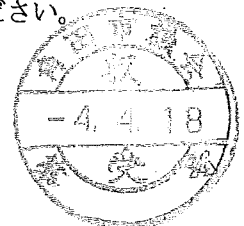
会派名 会派一心
代表者 菊地利衛
(又は実施代表議員名)

下記のとおり実施したので報告します。

広報公聴活動 の名称	会派誌の作成・印刷及び配布
開催日時・配付 日・掲載期間	2022年 4月 11日 () ~ 年 月 日 () 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分
開催場所・掲載 場所・配付場所	角田市内
参加議員名 (派広報誌配付 ・ホームページ 作成委託の場 合は未記入)	
参加者 配付部数	8,000 部
報告会・広報活 動の概要	広く市民の議会活動への関心を向上させるとの目的をもつて定例会の概要報告及び一般質問要旨を記載し配布。

※当該活動に係る案内、要領等を添付してください。

※会派広報誌作成の場合は、作成した広報誌原本若しくはコピーを添付してください。



3月16日の地震により、被災された多くの皆様にお見舞い申し上げます。そして、迅速に災害ごみ置き場を設置した市当局、また職員の派遣を頂いた目黒区、石川町、栗山町にこの場をかりて感謝申し上げます。2年以上続くコロナ禍の中での地震とつらいことが続きました。

このような状況でも、季節はめぐります。木々は、若葉を芽吹き、花が咲き、山は新緑のすがすがしい景色を見せてくれています。田植えももうすぐ、燕ももうすぐやって来ます。コロナ禍でなかなか外出ができませんでしたが、今後は、感染予防に気を付けて、春を楽しんで頂けると幸いです。

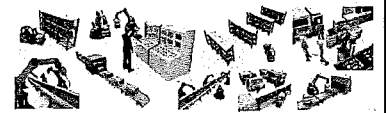


以下、令和4年2月定例会で決した中で、注目すべき点について報告します。

企業誘致に「現実的にしっかり取り組む」という方針の具体化

令和4年度より「産業用地造成事業特別会計」が新設されます。これは、企業誘致をする為に、土地の買収や造成をし、企業に来て頂けるように積極的に働きかけ、納得いただいた企業にその土地を購入して頂く。この収支を明確にする為に設けられた「特別会計」となります。

これまで、角田市の企業誘致の取り組みを説明する際に、土地について「オーダーメイド方式」で対応すると言いつけてきました。理解できない



方式でした。これは、角田市には「誘致の際の土地がない」、ということの意味をします。県の企業誘致活動で、様々な企業にお願いに上がる際に、職員の方は「みやぎ企業立地ガイド」という冊子を持って、お話に行くのですが、角田市には対象の土地がない為、その冊子にすらのらないので、企業誘致の対象にもならないということになります。また、角田市から職員を、県の企業誘致担当職員として派遣することもなく、30年以上の年月が経過しています。

昨年までは、「オーダーメイド方式」を踏襲するという方針でしたが、これまでと異なる「先行土地取得造成」と「企業誘致の為に県への職員の派遣」という方針へ大きく舵を切った事は、大いに評価すべきことだと考えます。

令和4年度で対象の土地を造成し、一方で同時に県へ職員を派遣するのでノウハウや人脈を蓄積していくものと期待します。



今後の角田市の企業誘致に対する取り組みに大いに期待したいと考えています。

令和4年度予算で特筆すべきもの

・コロナ対策

ワクチン接種や感染予防など、今後ともご協力お願いいたします。

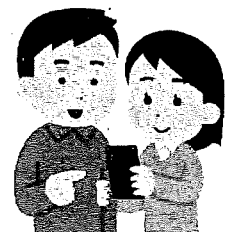


・中核病院等への通院等の交通手段についての支援

令和3年度、中核病院へのバス運行をテストしましたが、様々な分析の結果、バスの運行ではなく、利用される方のタクシー運賃への補助金を設けるということになりました。病院までの交通手段が困難な方は、市役所にご相談下さいませようお願いします。

・母子保健オンライン相談事業

「株式会社 Kids Public」を検索頂けると、小児科・婦人科について相談が可能になります。診療とは異なりますので、ご注意下さい。ご相談後、様子を見るなり、病院に行くなどの判断をして下さい。



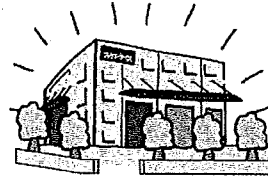
また、これまで通り、子育て支援センターでは、子育てなど、様々なお困りごとについて相談ができますので、困ったなあと思った際には、ためらわず、気軽に相談して下さい。

会派メンバー 各々の現在の取り組み

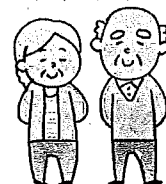
【菊地利衛】宮城県は、「富県宮城」のもと法人税に「みやぎ発展税」を上乗せし、それを原資に県内の総生産額を10兆円にしようと企業誘致に取り組んできました。2008年から47社を誘致したとの報告がなされていますが、ほとんどが県北に立地し角田市はゼロです。さらに、物流ネットワークも宮城県北高速幹線道路や三陸道が開通するなど県北中心に動いています。角田市は、取り残されています。県との関係が希薄だったと言えます。

企業誘致は、雇用の拡大に結びつき、角田市の活性化に欠かせない要素です。角田市は、これまで取り残されてきた分も取り戻すつもりで宮城県の資金も人材も取り込み、物流ネットワークの整備及び企業誘致に取り組む必要があります。

これまで、会派として「工業用地の造成」や「県への職員派遣」など提案してきました。新年度は、一步前進すると思しますので、注視していきます。



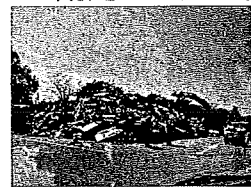
【星隆悦】少子高齢化、過疎化等により空き家、耕作放棄地が全国的に増大し、角田市でも避けられず大きな問題になりつつあります。合計特殊出生率が1.29%である現状からすると、今後増大することが予想されるため、国は土地、家屋の相続登記を令和6年4月から義務化することにしました。所有者不明土地は、410万ha以上で、九州以上存在すると推計されており、公共事業の用地取得や災害被災地の復興の妨げになっており、相続登記義務化は解消対策になります。相続人がいない場合、財産は国の所有になりますが、負の財産だけを放棄し、良い財産だけを相続することはできません。「終活」は、健康、財産、葬儀、墓、遺言書等、自分自身と残された家族のため、必要かもしれません。終活を行うことで、状況を客観的に把握ができ、人生100年、充実した生活を送れるかもしれません。



【戸村眞喜夫】コロナ禍に加え今年は、ウクライナとロシアの戦争が勃発し、穀物価格や原油価格、化学肥料の原料価格などの高騰が増幅され、食料や生産資材調達への不安に拍車がかかっています。特に、日本の食料自給率は、カロリーベースで37.2%ですが、肥料等の生産資材や畜産の飼料は、ほとんど輸入に頼っている現状を勘案すると、おそらく20%を下回っているといわれています。戦後77年、あまり意識されなかった「有事」が現実にかき起こることが証明された今、「食料安全保障」は大丈夫なのか見直す絶好の機会です。しかし、食料危機のリスクが高まっているときに、日本では国が米や牛乳が余っているから減産しろと要請しているのが現実です。こんな時に、なぜ減産なのか、もっと大局的に政策が立案されるように、地域から現場の声を強力に発信する必要があると痛感しました。



【小湊毅】3月の地震後、角田市社会福祉協議会のボランティアセンターに参加させて頂き、ご自分では片付けが困難な方の手伝いをしておりました。3月21日から始まり4月7日までの期間でしたが、地震発生直後からの社会福祉協議会のスタッフの皆様のご苦勞に、そしてボランティアに参加して頂いた皆様に感謝申し上げます。今後の地震等の災害に準備し、非常食の確保、非常時持ち出し袋の準備、集合場所の確認など多々ありますが、枕元に「靴と笛」を置いておくということも有用だとのことでした。ご参考までに。



市政全般について、皆様のご意見頂けますと幸いです。会派一心としてしっかり活動してまいります。

<連絡先>

菊地利衛



角田市花島字三森138
090-7326-5525
e-mail sanmori138138@gmail.com
FAX 0224-68-3020

星 隆悦



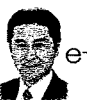
角田市角田字大町39-8
080-8214-3571
e-mail aifgs619@yahoo.co.jp
FAX 0224-62-1307

戸村眞喜夫



角田市島田字郷主内86
090-4553-8133
e-mail bluesrock9984@gmail.com
FAX 0224-62-0071


小湊 毅



角田市笠島字竹ノ内6-1
090-5559-3730
e-mail kominato-takeshi@sky.plala.or.jp
FAX 0224-65-2393

様式第3号 (第3条第2項第3号関係)

支 出 伝 票

		整理番号	2		
会派名	会派-心				
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費				
実施年月日	2022年7月19日	支出年月日	2022年7月19日		
支出金額	45,250 円	按分率	50 / 100	按分後の額	22,625 円
支出先	プリントネット株式会社 他 8 件				
使途内容	会派誌印刷及び配布				
備考					
領収書	<p style="margin: 0;">領 収 書</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">2022年7月19日</p> <p style="margin: 0; text-align: center;">会派 一心様</p> <p style="margin: 0; text-align: center;">¥19,340-</p> <p style="margin: 0; text-align: center;">(消費税込み)</p> <p style="margin: 0;">但し：印刷物として(注文番号:20220719-1380)</p> <p style="margin: 0;">クレジット利用</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">プリントネット株式会社</p> <p style="font-size: x-small;">〒892-0835</p> <p style="font-size: x-small;">鹿児島県鹿児島市城南</p> <p style="font-size: x-small;">TEL: 050-3539-5</p>  </div>				

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領収証

会派 - 10

様

No. _____

★

¥ 3,300-

内訳

現金 _____

小切手 _____ /

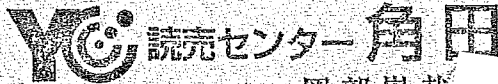
手形 _____ /

消費税額等 (%) _____

但

7月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙



読売センター 角田

所長 岡部 崇哉

〒981-1505 宮城県角田市角田字旭町30-14
TEL 0224(62)3434 FAX 0224(62)0866

コクヨ ウケ-98

領収書

No. 000848

会派 - 10

様

4年 7月 26日

金額

¥ 19,140

但 折込手数料 17400 円・消費税 1740 円
上記正に領収いたしました (10%)

収入印紙

折込日	7/27 入れ
枚数	5800 枚
備考	

(有)河北新報角田専売所

角田市角田字泉町 137
電話 (0224) 63-3154
FAX (0224) 62-0951



領収証

会派 - 10

様

No. _____

★

¥ 500

但

7月27日入金

4年 7月 26日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

〒989-1604 宮城県柴田郡柴田町船岡東二丁目12-3
河北新報船岡販売所

所長 千葉 和雄

TEL 0224-54-2218

領収書添付用紙

No. _____

領 収 証

会派一心会報様 4年7月26日

★			7830-	
---	--	--	-------	--

但 折込金 100枚
上記正に領収いたしました

YCC 読売センター 亘理山元
所長 阿部友和
〒999-2351 宮城県亘理郡亘理町字中町45-5
TEL 0223(34)6802 FAX 0223(34)9022

内 訳 _____
税抜金額 _____
消費税額(%) _____

GR1219

No. _____

領 収 証

会派一心様 2022年 7月 26日

★ 7660-

但 折込代 200枚として
上記正に領収いたしました

YCC 読売センター 船岡
所長 阿部友和
〒989-1607 宮城県柴田郡柴田町船岡字新栄3-3-2
TEL 0224(54)2040 FAX 0224(54)2730

内 訳 _____
税抜金額 _____
消費税額等(%) _____

1

※領収書は重ならないように添付してください。

普 No004889

領 収 書

金 4年7月26日

会派一心 殿

金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	受領者印
				7	1	3	2	0	

金 種	現金 小切手	折 込 日	7月27日 付
摘 要	折込広告代 A4判 300枚 1200円		
	消 費 税 10% 120円		

河北新報 槻木販売所
小笠原新聞店
 柴田町槻木上町2丁目8-13
 TEL 56-2892

上記の金額正に領収いたしました
 ※受領印のないもの、金額を訂正したもの、複写記入でないものは無効です

新聞折込広告の免責について
 1 天変地異、戦乱、暴動またはこれらのために生じる折込日の変更もしくは折込の中止については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。
 2 一旦受け付けた「新聞折込広告」につきましても、右記の基準、または法に接触する場合には折込できない場合があります。その場合については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。

新聞折込広告基準
 下記のもの折込できません
 1 責任の所在および内容のはっきりしない広告
 2 虚偽誇大な広告
 3 せん情的な広告
 4 政治問題について極端な主張主義を述べた広告
 5 その他関係法律や社会通念などにより思わしくないと思われるもの

領 収 証

No. _____

会派一心 様

2022年7月26日

★ 7495-

但 7/27入、100枚

上記正に領収いたしました

内 訳 _____
 税抜金額 _____
 消費税額等(%) _____

宮城県柴田郡大河原町字幸町8番地の?
 有限会社 横山新聞店
 代表取締役 横山久利 ()
 電話 (0224) 53-1740

領収書添付用紙

領 収 証

No. _____

会派 - 心 様

4 年 7 月 26 日


★ 165

但 折込料 50 枚 7 月 27 日入
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

 読売センター 大河原

所長 長谷川 豊

T989-1214 柴田郡大河原町字甲子町4-49
TEL 0224(52)1341 FAX 0224(52)3981

※領収書は重ならないように添付してください。

様式第10号 (第6条第1項第3号ア及び同項第4号ア関係)

広報・公聴活動実施報告書

令和4年 7月 26日

角田市議会議長 殿

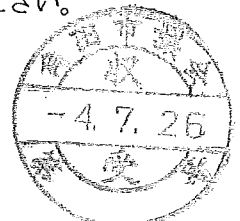
会派名 会派 一心
代表者 菊地 利衛
(又は実施代表議員名)

下記のとおり実施したので報告します。

広報公聴活動 の名称	会派誌の作成・印刷及び配布
開催日時・配付 日・掲載期間	2022年 7月 19日() ~ 年 月 日() 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分
開催場所・掲載 場所・配付場所	角 田 市 内
参加議員名 (派広報誌配付 ・ホームページ 作成委託の場 合は未記入)	
参加者 配付部数	8,000 名・部
報告会・広報活 動の概要	広く市民の議会活動への関心を向上 させる目的をもち、定例会の概要報告 及び一般質問要旨を記載し配布した

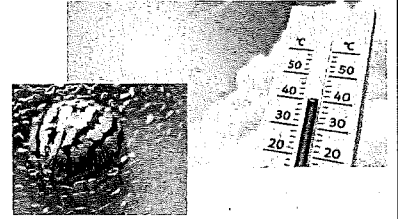
※当該活動に係る案内、要領等を添付してください。

※会派広報誌作成の場合は、作成した広報誌原本若しくはコピーを添付してください。



暑中お見舞い申し上げます。気象庁の3ヶ月（7～9月）予報によれば、今年の夏は、平年より暑くなるとのことです。すでに、真夏日はもちろん猛暑日も観測するなど、その兆しは垣間見えます。熱中症などの対策に万全を期してください。

新型コロナウイルス感染症も、未だその勢いが衰えません。4回目のワクチン接種も始まりましたが、まだまだマスク生活は続きそうです。とは言っても、今夏の猛暑を乗り切るには、場合によってはマスクを外すことも必要でしょう。久々に楽しく夏を過ごせれば良いと考えています。



6月議会（6/3～6/28）で新型コロナ及び物価高騰対策など補正予算を議決

すでに始まった「4回目のワクチン接種」、および子育て世帯の経済的負担軽減を目的に「今年度5期以降の学校給食費を徴収しない」、「ひとり親世帯や低所得の子育て世帯への支援」、さらに「小規模事業者の事業継続応援」、9月に「3割増し商品券を販売」することが決まりました。

また、3/16 福島沖地震による被害対策や栗原市での死亡事故を受け、市内38カ所の農業用ため池の安全対策を施すことに決まりました。



さらなる物価高騰対策を提案

ロシアによるウクライナ侵攻や極端な円安などによって、食品や燃料、電気料などの生活関連物資のほか、肥料や飼料、建築物材など幅広い分野で急激な価格高騰が続いています。6月議会でも支援策を講じたところですが、逼迫する市民生活を幾分でも緩和する必要があるとの判断から、さらなる支援を議会に提案し、議会から市当局へ要請しました。

その内容は、①家庭用水道料金の基本料金を一定期間減免すること ②過去に支給を受けている世帯も含めて住民税非課税世帯へ臨時特別交付金を支給することです。



次期改選時の議員定数削減を提案

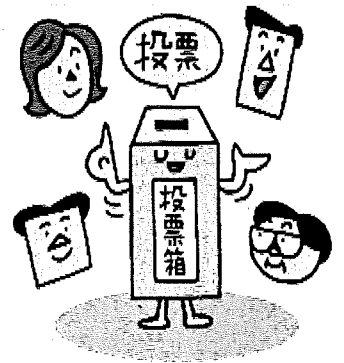
2019年の角田市議会改選時に、議員定数が18名から16名に削減されました。主な要因は、人口減少によるものと聞いております。

事実、角田市の人口は、この間激減しています。表1（角田市の人口推移と議員一人あたり人口）のように、このまま推移すれば、次期改選時には27,000人を割り込むことが予想され、議員一人あたりの人口も1,700人を割ることがほぼ確実です。一方、県内の人口6万人未満の市の議員一人あたり人口を比較してみても、最も少なくなっています。

表1：角田市の人口推移と議員一人あたり人口

単位：人

項目	年	月	人口	定数	議員一人 当人口	人口調査先
前々回改選時	2015	9	30,464	18	1,692	角田市広報
前回改選時	2019	9	28,948	16	1,809	角田市広報
（現在）	2022	5	27,511	16	1,719	角田市広報
次期改選時	2023	9	?	16	?	



さらに、適度な新旧入れ替えがないと議会がマンネリ化してしまうことも懸念されます。

以上の理由で、議員定数を削減するよう提案したのですが、この件を審議する委員会でも否決されました。誠に残念です。

会派メンバー 各々の現在の取り組み

【菊地利衛】「少子高齢化が進み、10年後の角田はどうなるのか」などの不安の声を受けて、集落及び事業所の調査を行いました。集落では、「共同作業への参加率が低下」「高齢者のみの世帯の増加」「地域コミュニティへの若い世代の参加が少ない」という実態が、事業所では、「就業者の半数が市外から来ている」「募集しても市内からの応募がない」などの実態が浮かび上がりました。これは、若い世代、特に、20代、30代の人口に占める割合が、県平均や全国平均と比べて大幅に少ないのです。若い世代の角田市からの流出に歯止めがかからない状況なのです。

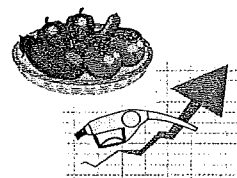


今こそ、思い切った若い世代の定住策が必要です。若い世代にもっと投資すべきなのです。そこで、若い世代が、親と住む居宅の改修や市内に家进行の際、思い切った支援をするよう求めました。さらに、移住・定住の専門部署を設け、若い世代の要望などを掘り起こすことや集落における若い世代の組織（青年会など）を育成・支援することも提案しました。ひとりでも多くの若い世代が角田に残ってもらうことが、角田の未来を築くため不可欠です。今が正念場なのです。

【星隆悦】角田バイオマス発電所は、急激な円安による燃料（パーム油）の高騰により、本格的稼働が遅れていると会社から説明がありました。固定資産税収入はあるもの、法人税や水道料収入はほとんど期待できません。角田市は近くに工業用地造成を予定し、さらに職員を県に派遣し、企業誘致に本格的に着手しました。日本は確実に人口減少になり、製造業、農業は世界を相手に商売をし、「皆が求めるもの」を「質が良く」「安く」提供出来る企業しか残れません。円安、円高の為替は、デフレ、インフレを金利で調整した結果生じるもので、我々市民はそれに合わせて、賢く行動するしかありません。この円安は暫く続くと言われており、原材料の高騰も続くので、輸出は必ずしも有利となりませんが、企業の国内回帰を期待したいと思います。企業誘致に向け、努力してまいります。



【戸村眞喜夫】戦後、今ほど、我々の生活の脆弱性が浮き彫りになった時は無いのではないだろうか。これほど、食料をはじめ、エネルギー、各種原材料、はたまたモノづくりまで国内自給の大切さを本気で考えたことはなかったのではないだろうか。特に、輸入に頼り、肥料や飼料の自給率が極端に低い農業生産の現場では、ロシア・ウクライナ紛争や為替の急激な円安の影響で、コストプッシュインフレが起き、今まで経験のない生産資材の価格高騰に見舞われている。そのため、生産コスト上昇分を価格に反映できずに、経営破綻しそうな農家が出そうだと悲鳴が上がっています。私たちは、この農業危機を乗り切るために、目先は、緊急のコスト急騰対策を訴えながら、長期的には粘り強く食料自給率を上げる運動をしていきたい。



【小湊毅】6月定例会において、一般質問で、公衆トイレについて取り上げさせて頂きました。地震等災害の際、トイレは非常に重要です。しかし、通常時には、時折来て頂ける公園利用者の為に、地元の方が清掃等行い管理しています。災害時の利用、通常時利用ともに、快適に使えることが重要です。その為に、清掃等の管理をして頂く方の負担が少なくなるようにすることが、さらに重要です。数年前に自治センターのトイレの改修について一般質問しました。その後、男女別化の工事が行われ、皆様に評価頂いていると感じています。汲み取り式の公衆トイレ、しっかり対応しなければならないと考えています。



市政全般について、皆様のご意見頂けますと幸いです。会派一心としてしっかり活動してまいります。

<連絡先>

菊地利衛



角田市花島字三森138
090-7326-5525
e-mail sanmori138138@gmail.com
FAX 0224-68-3020

星 隆悦



角田市角田字大町39-8
080-8214-3571
e-mail aifgs619@yahoo.co.jp
FAX 0224-62-1307

戸村眞喜夫



角田市島田字郷主内86
090-4553-8133
e-mail bluesrock9984@gmail.com
FAX 0224-62-0071

小湊 毅



角田市笠島字竹ノ内6-1
090-5559-3730
e-mail kominato-takeshi@sky.plala.or.jp
FAX 0224-65-2393

様式第3号 (第3条第2項第3号関係)

支 出 伝 票

		整理番号	3
会派名	会派 - 心		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費		
実施年月日	2022年10月17日	支出年月日	2022年10月17日 ²⁴
支出金額	45,130円	按分率	100/100
		按分後の額	45,130円
支出先	プリントネット株式会社 他8件		
使途内容	会派誌印刷及び心西布		
備考			

領地

領 収 書

No. 000905

会派 - 心 様

4年10月24日

金額	¥ 19,140
但 折込手数料 17400 円・消費税 1740 円	
上記正に領収いたしました (10%)	

収 入
印 紙

折込日	10/25	入れ
枚数	5800	枚
備考		

(有)河北新報角田専売所

角田市角田字泉町 13
 電話 (0224) 63-3154
 FAX (0224) 62-0951



※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領 収 書

2022年10月17日

会派 一心様

¥19,220-

(消費税込み)

但し：印刷物として(注文番号:20221017-542)

クレジット利用

プリントネット株式会社
〒892-0835
鹿児島県鹿児島市城南郵便10番7
TEL: 050-3539-5210

領収証

様 No. _____

様

★

会派一〇
¥3,300-

内訳

現金 _____

小切手 _____

手形 _____

消費税額等(%) _____

但 折込代金 2,600円
4年10月24日 上記正に領収いたしました

収入印紙



読売センター 角田

所長 岡部 崇哉
〒981-1505 宮城県角田市角田字旭町30-14
TEL 0224(62)3434 FAX 0224(62)0866

コクヨ ウケ-98

領収証

様 No. _____

★ ¥500-

但 折込代金 130円

4年10月23日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
収入印紙	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

〒989-1604 宮城県柴田郡柴田町船岡東二丁目12-3

河北新報船岡販売所

所長 千葉 和雄

TEL 0224-54-2218

領収証

No. _____

会派一〇 様

4年10月23日

★ ¥495

但 手形折込み 10/25入

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

※

宮城県柴田郡大河原町字東町8番地の1
有限会社 後山新聞店
代表取締役 後山 久利
電話(0224)53-1740

領 収 証

No. _____

会 派 一 心 様

4 年 10 月 23 日

★ ¥660

但 クラシ代 (10/25 入付)

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

読売センター船岡

所長 阿部友和

〒989-1607 宮城県柴田郡柴田町船岡字新栄3-2
TEL 0224(54)2040 FAX 0224(54)2730

領 収 証

No. _____

会 派 一 心 様

4 年 10 月 23 日

★ 330円

但 クラシ代として
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

読売センター巨理山元

所長 阿部友和

〒989-2351 宮城県巨理郡巨理町字中町45-5
TEL 0223(34)6802 FAX 0223(34)9022

登録番号

661220

領収書添付用紙

領 収 証

No. _____

会派一心様

4年10月24日

★ 165

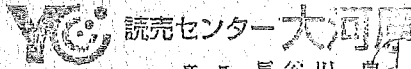
但 折込料 50 枚 10月26日入

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



読売センター 大河原

所長 長谷川 豊

F989-1214 柴田郡大河原町字甲子町4-49
TEL 0224(52)1341 FAX 0224(52)3981

普 No004936

領 収 書

令和 4年10月23日

会派一心様 殿

金 額	千	百	十	万	千	百	十	円	受領者印
				7	1	3	2	0	

金 種	現金) 小切手	折 込 日	10 月 25 日 付
摘 要	折込広告代 A4判 300 枚 1200 円		
	消 費 税 10 %		120 円

河北新報 槻木販売所

小笠原新聞店

柴田町槻木上町2丁目8-13

TEL 56-2892

上記の金額正に領収いたしました

※受領印のないもの、金額を訂正したもの、複写記入でないものは無効です

新聞折込広告の免責について

- 1 天変地異、戦乱、暴動またはこれらのために生じる折込日の変更もしくは折込の中止については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。
- 2 一旦受け付けた「新聞折込広告」につきましても、右記の基準、または法に接触する場合には折込できない場合があります。その場合については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。

新聞折込広告基準

下記のもの折込できません

- 1 責任の所在および内容のはっきりしない広告
- 2 虚偽誇大な広告
- 3 せん情的な広告
- 4 政治問題について極端な主張主義を述べた広告
- 5 その他関係法律や社会通念などにより思わしくないと思われるもの

様式第10号 (第6条第1項第3号ア及び同項第4号ア関係)

広報・公聴活動実施報告書

令和4年10月24日

角田市議会議長 殿

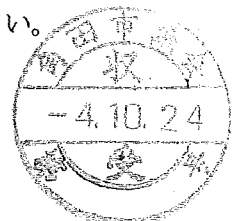
会派名 会派 一心
代表者 菊地利衛
(又は実施代表議員名)

下記のとおり実施したので報告します。

広報公聴活動 の名称	会派誌の作成・印刷及び配布
開催日時・配付 日・掲載期間	2022年10月17日() ~ 年 月 日() 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分
開催場所・掲載 場所・配付場所	角田市内
参加議員名 (派広報誌配付 ・ホームページ 作成委託の場 合は未記入)	
参加者 配付部数	500 名・部
報告会・広報活 動の概要	広く市民の議会活動への関心を向上 させた目的をもつて定例会の根拠要 報告及び一般質問要旨を記載し て配布した。

※当該活動に係る案内、要領等を添付してください。

※会派広報誌作成の場合は、作成した広報誌原本若しくはコピーを添付してください。



角田市議会定例会（9月議会）が9/2～9/28に行われました。

円安やウクライナ情勢などにより食品や燃料、家畜の飼料、農業用の資材などの価格が急激に高騰し、日々の暮らしや事業経営を脅かしています。国、県はもちろん、市としても、暮らしを守るための施策を講じていかなければならない、という考えの元、議会に臨みました。



補正予算の主なポイント

① コロナ禍やウクライナ情勢などによる物価高騰に対する支援

- ・施設園芸経営者や運輸事業者へ燃油等の購入費用の一部が助成されます。
- ・畜産農家に飼料購入費の一部が助成されます。



乳用牛	肉用牛	豚	家禽
12,000円/頭	7,000円/頭	1,000円/頭	60円/羽

② コロナ禍や物価高騰に対する生活支援、及び地域経済活性化支援

- ・1人ごとに5,000円の「生活支援商品券」が配布されます。
10月末までに郵送される予定です。



使い方、取扱店は、「かくだ3割増商品券」と同様です。

- ・3月の福島県沖地震により被害を受けた中小事業者の修繕、解体の費用の一部が助成されます。

③ 新型コロナワクチン接種の追加対応

- ・オミクロン株と従来株に対応したワクチンを選択して、ワクチン接種が可能になります。



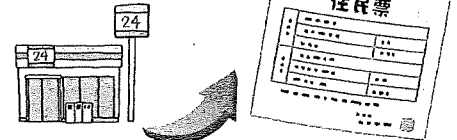
④ 6月6日の大雨による、道路など、公共土木、農林業施設の被災箇所の対応

⑤ 3月の福島県沖地震の阿武隈急行線の被災箇所の対応

住民票などのコンビニ交付

● 来年1月4日より、住民票などがコンビニエンスストアでの交付が可能になります。

- ・対象は、「住民票」（謄本(世帯全員分)、抄本(対象者分)）、
「戸籍」（謄本、抄本）、「戸籍の附票」、「印鑑登録証明書」、
「所得証明書」、「課税証明書」、です。



- ・コンビニ交付には、「マイナンバーカード」が必要になりますので、ご注意ください。
- ・来年1月4日から令和6年3月末までは、各々10円で、コンビニで交付可能になります。
- ・市役所窓口で交付する際の手数料は、各々300円ほど（戸籍は450円、住民票の謄本は2人目以降人数ごとに50円の追加）です。コンビニ交付であれば、令和6年3月末までは、各々10円です。令和6年4月以降も、窓口での交付より100円程安く交付できます。



令和3年度の決算審査のポイント

● 角田市の経済状況について

- ・市の財政状況を示す指標として、「経常収支比率」という指標があります。財政状況の柔軟性を示す指標です。指標の数値が高ければ悪く、低ければ良い、80%ほどが健全とされています。
- ・令和元年度105.2%（全国自治体ワースト3位）、令和2年度98.8%、そして令和3年度は90.7%でありました。劇的に改善されています。
- ・しかしながら、実情は、下水道会計の会計処理方式の変更に加え、ワクチン接種などのコロナ禍対応、元年19号台風の災害対応など、「経常」ではない事業の増加によるもので、依然として角田市の財政状況は、ゆとりのない状況のままです。

上記、補正予算など21議案、1諮問、1議会案に、賛成し、可決になりました。

若い世代に住み続けてもらうために

- 子どもの頃から地域とのつながりを持ち、地元で働きたい職場を見つけられることが重要です。
- 中学・高校生を含む若い世代のまちづくりへの参加
 - 高校・大学新卒者の地元での就職促進
 - 子育て世代が安心して暮らせる環境整備
 - 雇用創出のための交通網、物流ネットワークの早期確立



手厚い子育て支援策を構築し実施していくために

他自治体で行っている、子育て支援策は、枚挙にいとまがありません。

- 現在の行っている支援策に加え、さらなる支援策、独自の支援策の確立の必要性
- 子育て支援先進市の他自治体を参考にし、充実した支援策を早急に構築、実施することの必要性



コロナ禍、ウクライナ戦争の影響に対する支援について

コロナ禍やウクライナとロシアの戦争を契機として、物価上昇が止まらず、飼料や農業生産資材等が高騰し、全農家の所得が激減しています。今後、農業経営が立ち行かなくなり離農がかなり増える恐れがあります。

- 第6次長期総合計画の産業政策に、食料安全保障や食料自給率の向上を取り入れ、角田市で推奨する資源循環型農業を具体的に施策として打ち出す必要性
- 新規就農者や担い手農家のために、資材等の大幅な高騰の抑制緩和のため、施設園芸振興に関する助成制度の市の補助率の増加の必要性
- コスト低減のため、パイプハウス等の中古物件の移設への助成制度の必要性



⇒ 9月28日に議会から市へ、「農林業・畜産業の経営者に対し、肥料・飼料・燃油等を含む農業生産資材価格の高騰対策としてさらなる助成策を緊急に講じること」として、正式に要請しました。

各種団体への補助金について

角田市の財政状況が厳しい中、既存の団体に対する補助金の見直しは必要です。

- 新規就業希望者に対応するスプラウト事業の依頼先の再検討と、依頼先の現在の補助金の再検討
- シルバー人材センターで作業頂いている方への代金単価引上の検討と、現在の補助金の再検討

上記ポイントをふまえ、一般質問を行っております。

10月13日に 国土交通省 東北地方整備局 河川部 に行ってまいりました。阿武隈川に関する「河川整備基本方針」が令和4年3月に変更手続きが着手されたことを受け、現状どのように進んでいるのか伺ってまいりました。



- 気候変動（2度上昇）を想定して、降水量及び、阿武隈川の流量を考える（水量20%増の想定）
- 堤防をしっかりと整備するが、かさ上げは行わない。河床掘削、既存ダムを活用で対応していくという計画でした。今後30年ほどの基本方針です。まだまだ計画の修正等は可能のようです。皆様のご意見頂きたく思います。様々、各方面に、要請してまいります。

市政全般について、皆様のご意見頂けますと幸いです。会派一心としてしっかり活動してまいります。

＜連絡先＞

菊地利衛



角田市花島字三森138
090-7326-5525
e-mail sanmori138138@gmail.com
FAX 0224-68-3020

星 隆悦



角田市角田字大町39-8
080-8214-3571
e-mail aifgs619@yahoo.co.jp
FAX 0224-62-1307

戸村真喜夫



角田市島田字郷主内86
090-4553-8133
e-mail bluesrock9984@gmail.com
FAX 0224-62-0071

小湊 毅



角田市笠島字竹ノ内6-1
090-5559-3730
kominatotakeshi1234@gmail.com
FAX 0224-65-2393

様式第10号 (第6条第1項第3号ア及び同項第4号ア関係)

広報・公聴活動実施報告書

令和5年 1月21日

角田市議会議長 殿

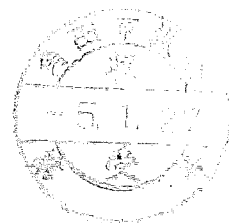
会派名 会派 一人
代表者 菊地利衛
(又は実施代表議員名)

下記のとおり実施したので報告します。

広報公聴活動 の名称	会派誌の作成・印刷及び配布
開催日時・配付 日・掲載期間	2023年 1月20日() ~ 年 月 日() 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分
開催場所・掲載 場所・配付場所	角田市内
参加議員名 (派広報誌配付 ・ホームページ 作成委託の場 合は未記入)	
参加者 配付部数	5部 女・部
報告会・広報活 動の概要	広く市民の議会活動への関心を 向上させる目的をもち、定例会の 概要報告及び一般質問要旨 を記載し配布した。

※当該活動に係る案内、要領等を添付してください。

※会派広報誌作成の場合は、作成した広報誌原本若しくはコピーを添付してください。



領 収 証

様

No. _____

様

★

会派一心

¥ 500-

但 折込代として 130枚 1/30入

5年 1月27日 上記正に領収いたしました

〒989-1604 宮城県柴田郡柴田町船岡東二丁目12-3

河北新報船岡販売所

所長 千葉和雄

TEL 0224-54-2218

内 訳	税率	金額(税抜税込)
	10%	消費税額等
収 入	税率	金額(税抜税込)

No. _____

領 収 証

会派一心 様 5年 1月27日

★

¥ 500-

但 折込代として 130枚 1/30入
上記正に領収いたしました

読売センター 亘理山元
所長 阿部友和

〒989-2351 宮城県亘理郡亘理町字中町45-5
TEL 0223(34)6802 FAX 0223(34)9022

登録番号

GA1220

普 No004983

領 収 書

5年 1月27日

会派一心 殿

金 額	千 百 十 万 千 百 十 円							受領者印
					5	1	3	

金 種	現金 小切手	折込日	1月30日 付
摘 要	折込広告代 A4判 300枚 1,200円		
	消費税 10% 120円		

河北新報 槻木販売所

小笠原新聞店

柴田町槻木上町2丁目8-13

TEL 56-2892

上記の金額正に領収いたしました

※受領印のないもの、金額を訂正したもの、複写記入でないものは無効です

新聞折込広告の免責について

- 1 天変地異、戦乱、暴動またはこれらのために生じる折込日の変更もしくは折込の中止については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。
- 2 一旦受け付けた「新聞折込広告」につきましても、右記の基準、または法に接触する場合には折込できない場合があります。その場合については、折込料金以外の損害賠償について免責とさせていただきます。

新聞折込広告基準

- 下記のもの折込できません
- 1 責任の所在および内容のはっきりしない広告
 - 2 虚偽誇大な広告
 - 3 せん情的な広告
 - 4 政治問題について極端な主張主義を述べた広告
 - 5 その他関係法律や社会通念などにより思わしくないと思われるもの

領 収 証

28760
会派 - 101

様

No. _____

☆

内 訳 _____

現金 _____

小切手 /

手 形 /

消費税額等(%) _____

¥ 3,300-

但 折込代り 1/29付

2023年 1月 27日 上記正に領収いたしました

Y&C 読売センター 角田

所長 岡部 崇哉

〒981-1505 宮城県角田市角田字旭町30-14
TEL 0224(62)3434 FAX 0224(62)0866

収入印紙

コケヨ ウケ-98

領 収 書

No. 000969

会派 - 101

様

5年 1月 27日

金額			¥ 19,140		
----	--	--	----------	--	--

但 折込手数料 17,400 円・消費税 1,740 円

上記正に領収いたしました (10%)

収 入
印 紙

折込日	1/28 入れ
枚 数	5,800 枚
備 考	

(有)河北新報角田専売所

角田市角田字泉町 137

電話 (0224) 63-3154

FAX (0224) 62-0951



領 収 証

No. _____

会派 - 101

様

5年 1月 27日

☆

¥ 660-

但 広告代 200枚として

上記正に領収いたしました

内 訳 _____

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

読売センター 角田

所長 阿部 友和

〒989-1607 宮城県角田郡角田町新栄3-3-2
TEL 0224(54)2040 FAX 0224(54)2730

領収書添付用紙

領 収 証

No. _____

会派一〇〇様

5年 / 月 27日

★ 165

但 折込料 50枚 / 月 29日入

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



読売センター 大河原

所長 長谷川 喜

〒989-1214 柴田郡大河原町字甲子町42-20
TEL: 0224(52)1341 FAX 0224(52)3981

領 収 証

No. _____

会派一〇〇様

2023年 / 月 27日

★ ￥495-

但 1/29入折込料とい

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

宮城県柴田郡大河原町字甲子町8番地の1

株式会社 横山新聞店

代表取締役 横山 久利

電話 (0224) 53-1740

※領収書は重ならないように添付してください。

様式第3号 (第3条第2項第3号関係)

支 出 伝 票

		整理番号	4	
会 派 名	会派一人			
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 公聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費			
実施年月日	2023 年 / 月 20日	支出年月日	2023 年 / 月 20日	
支 出 金 額	25,130 円	按 分 率	50 / 100	按分後の額 22,565 円
支 出 先	プリントネット株式会社 他 5件			
使 途 内 容	会派誌印刷及び配布			
備 考				
領収書添付欄 <div style="text-align: center; font-size: 2em; margin: 20px 0;">別紙</div>				

※領収書は重ならないように添付してください。領収書添付欄が足りない場合は、裏面を使用してください。

領 収 書

2023年1月20日

様

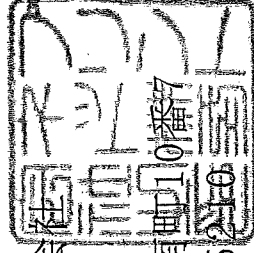
会派 一心様

¥19,220-

(消費税込み)

但し：印刷物として(注文番号:20230120-2110)

クレジット利用



プリントネット株式会社

〒892-0835

鹿児島県鹿児島市城南1-10-10

TEL: 050-3539-5210

昨年は、3月の地震被害に加え、食品、電気料金、肥料・農薬・飼料などが高騰し、私たちの暮らしを直撃しました。新型コロナウイルスも未だ衰えていません。国民の生活が窮地に立っているさなか、国会では、防衛費増額のための増税の論議に明け暮れ、理解に苦しみます。国の未来を担う子ども達や若い世代、生活苦の人たちに、もっと手厚い支援を優先させるべきではないでしょうか。



今年こそは穏やかな年になってほしいと願っております。今年もよろしくお願いいたします。

新型コロナ、原油・肥料等の高騰対策を可決（第419回定例会 12/5~12/23）

（可決された主な対策は以下の通りです。すでに実行された事項を含みます。）



○新型コロナウイルス感染症により、乗降客が減少している阿武隈急行に対して、運行を維持するための支援金が支給されます。

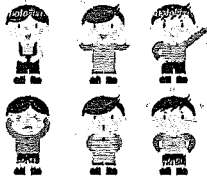
○原油価格高騰により影響を受けている医療機関及び介護サービス事業所、障害福祉事業などに対して、サービス提供維持のため特別応援金が交付されます。

○物価高騰の影響を受けている保育施設などに対し、安定的かつ継続的にサービスを提供するため補助金を交付します。

○農業用資材の価格高騰を受け、事業継続に支障が生じている園芸農業者に支援金が交付されます。

○生産資材・肥料及び燃油等の高騰により苦境に立たされている生産農家に、生産意欲維持のため生産費の一部を補助します。

○保育所待機児童を解消し、安心して子育てできる環境を整備するため、小規模保育施設の整備をするものに対して、補助金を交付します。



未来を拓く若者達（伊具高校生）と懇談会開催

～若い世代も、角田・丸森の将来を心配しています～

令和4年11月28日（月）、午後4時より丸森町まちづくりセンター会議室にて、伊具高校生との懇談会を行いました。

参加者は、伊具高校から生徒12名（男子9名、女子3名）
議員は、角田から「会派一心」の議員4名、丸森町議員有志3名。

2班に分かれて実施しましたが、1人ひとりしっかりした意見を持ち、鋭い発言に対し、うまく答えられない場面もありました。特に、角田・丸森の少子化問題や阿武隈川の防災対策など、この地域のアキレス腱になっていることも心配していることに驚かされました。

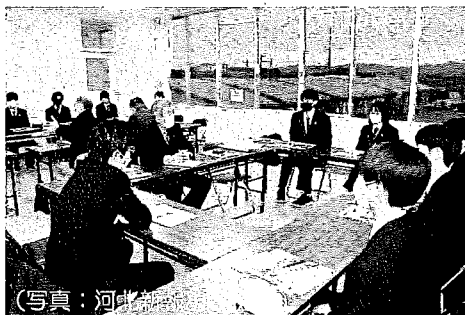


<1班の様子>

（写真：河北新報より提供）

＝その他の主な意見は以下の通りです。＝

- 都会の人たちに対して、移住などの対策をしているのか
 - 角田市と丸森町でイベントや政策を共同で企画したら良いのではないか
 - 地域に対してもっと関わりを持ちたいがどうすれば良いか
 - ファーストフード店やアミューズメント施設があると良い
- この他にも多数の鋭い意見がだされました。



（写真：河北新報より提供）

頼もしい若者たちの意見を聞き、角田・丸森の未来に少し明かりが見えたような思いがしました。

市民の健康を守り、増進するために

【菊地利衛】急速に進む高齢化社会において、市民の健康を守り、増進していくことは重要な課題です。健康あっての市民力だからです。

○任意ワクチン接種の負担軽減を

近隣市町を見る限り、自己負担額が少ないほど接種率が高くなっています。角田市も、中学生及び高齢者のインフルエンザワクチン、高齢者の肺炎球菌ワクチンの自己負担額軽減や制度を見直し、接種率を上げる必要があります。

○健康を増進するために軽運動の環境整備を

斗蔵山、四方山の整備および阿武隈川河川公園整備など、自然に親しみながら手軽にできる軽運動によって健康増進を図れる環境整備を要請しました。

○健康都市宣言を

健康なうちから健康に向けた取り組みを市民とともに実践するため、角田市が「健康都市宣言」をするよう要請しました。



菊地利衛 角田市花島字三森138
090-7326-5525
e-mail sanmori138138@gmail.com
FAX 0224-68-3020

保育所職員の処遇改善、子育て支援

【星 隆悦】最近、保育所職員による園児虐待が問題となっており、これ自体は言語道断ですが、人員不足や配置基準も原因の一つとされています。

中島保育所では約200名の園児を約70名(正職員約20名と非正規雇用職員約50名)の職員で運営しており、職員の数は一見多いようですが、早番、遅番があり、ゼロ歳児や3歳児未満は職員一人で、園児数人を保育する基準になっています。また、職員の7割は、非正規雇用であり、待遇も必ずしも良くありません。

市長は、保育所に職場体験を行い、保育の大変さを実感し、「保育士の待遇改善は、すぐにでも行いたい」と述べており、是非実現して欲しいと思っています。さらに保育料や学校給食費の無料化は、子育て支援の一丁目一番地であり、県内市と歩調を合わせ、すぐに実現すべきものと思います。



星 隆悦 角田市角田字大町39-8
080-8214-3571
e-mail aifgs619@yahoo.co.jp
FAX 0224-62-1307

高校生との懇談会から考えること

【戸村眞喜夫】昨年11月末に会派一心4名と丸森町議3名とで伊具高校生12名とでフリートーク形式で懇談会を開催しました。

高校生目線で様々な意見が出され、時に我々が再認識させられるような意見もあり、非常に参考になりました。

その意見の中から、「角田市だけでなく、隣の丸森町と協力してイベントなどを実施すれば、お互いの観光資源を有効活用でき伊具管内が活性化する可能性があるのではないか」と提案したところ、市長より前向きな返答をいただきました。

やはり、広く若い人の声を聴くべきだなと思いました。



戸村眞喜夫 角田市島田字郷主内86
090-4553-8133
e-mail bluesrock9984@gmail.com
FAX 0224-62-0071

食料自給率の向上のために

【小湊 毅】食料品を購入する際、「国産品」「地場産品」を意識して選んでいる方は多いと思います。

日本の食料自給率の低さが言われて久しいですが、特に考えなければならないのは、日本の牛豚鶏などの家畜の食料の自給率は、約25%でしかないということです。



日本の家畜さんも日本で育った食料を食べてほしいと思いますし、その比率を少しでも上げる努力をすべきです。

12月定例会一般質問で3点を提言しました。

- ・阿武隈川の堤防を牧草化して活用すべき
- ・耕作放棄地を牧草化など、家畜の飼料として使用できるように積極的に取り組むべき
- ・木材を微粉碎(非常に細かく砕く)して飼料化する技術ができています。市としても取り組むべき

少しずつでも、できることから「やっていく」「やってみる」ということが大切だと考えます。



小湊 毅 角田市笠島字竹ノ内6-1
090-5559-3730
e-mail kominatotakeshi1234@gmail.com
FAX 0224-65-2393

市政全般について、皆様のご意見頂けますと幸いです。会派一心としてしっかり活動してまいります。